



2021年10月4日

報道関係者 各位

株式会社ミダックホールディングス

ミダックグループは自社施設の電力の100%を CO₂ゼロ電力に切り替えます

当社は、自社施設で購入する全ての電力をCO₂ゼロ電力に切り替えます。これにより、電力由来のCO₂排出量がゼロとなります。

2020年10月、政府より「2050年カーボンニュートラル」脱炭素社会の実現を目指すことが宣言されました。当社としても、脱炭素社会の実現に向けて積極的に取り組んでいく必要があると考え、2019年8月から段階的にCO₂ゼロ電力に切り替え、2021年10月中に全ての電力がCO₂ゼロ電力に切り替わります。

ミダックグループは、地球規模の課題である気候変動問題の解決に向けて、これからも地球にやさしい廃棄物処理を追究してまいります。

1. 切り替え時期及び効果

CO₂ゼロ電力に切り替えることにより、年間1,596 tのCO₂を削減できる見込みです。

■ CO₂ゼロ電力への切り替え時期と削減効果

事業所	年間のCO ₂ 削減効果※ ¹	切り替え時期
ミダック HD 本社事業所	273 t / 年	2019年8月1日～
ミダック HD 関事業所	120 t / 年	2021年5月1日～
ミダック HD 富士宮事業所	830 t / 年	2021年7月15日～
ミダック HD 呉松事業所	33 t / 年	2021年8月1日～
ミダック HD 豊橋事業所	53 t / 年	2021年8月1日～
ミダック HD その他事務所※ ²	42 t / 年	2021年10月～
ミダック	234 t / 年	
三晃	11 t / 年	
合計	1,596 t / 年	

※1…2020年度電気使用量実績を基に算出

※2…アクト事務所、東京営業所、名古屋営業所は賃貸事務所であり、個別切替ができないため除いております。

2. CO₂ ゼロ電力とは

CO₂ ゼロ電力とは、発電時に排出される CO₂ を実質ゼロにする電力で、発電する時に CO₂ を出さない電力の事を指します。再生可能エネルギーで発電した電力の購入や FIT 電力(※3)、天然ガス等で発電した電気と非化石証書(※4)等を組み合わせることで、発電時に発生した CO₂ を実質ゼロにします(図 1)

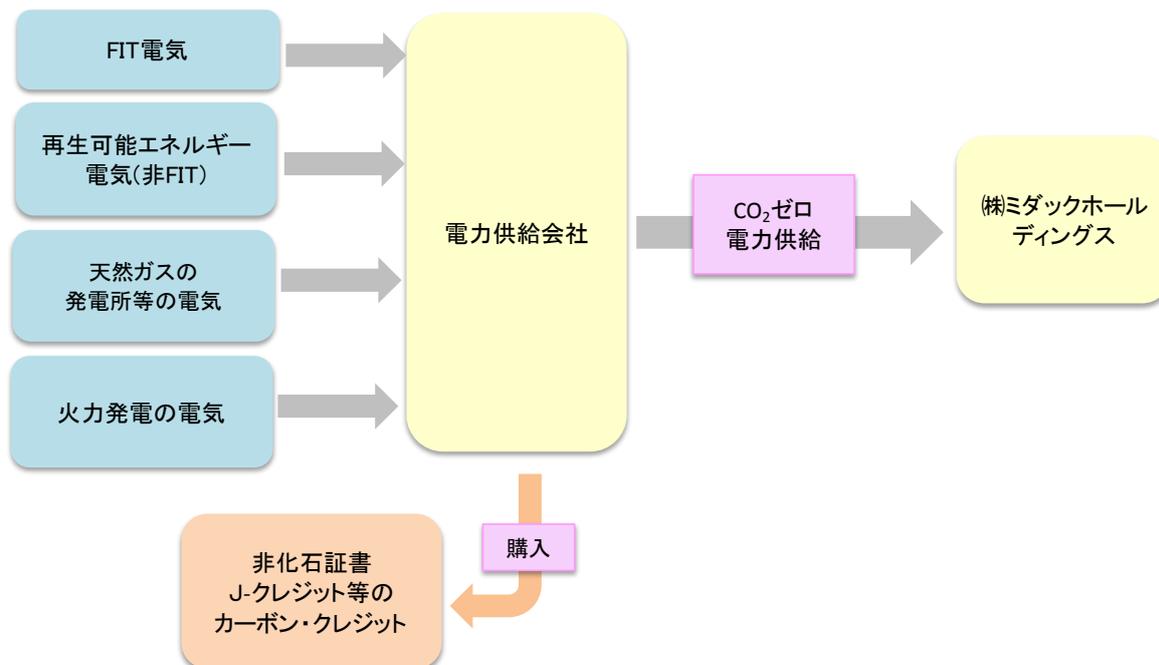


図 1 CO₂ ゼロ電力 供給イメージ図

※3 再生可能エネルギーで発電した電気を、電力会社が一定価格で一定期間買い取ることを国が約束する制度であり、価値を訴求するにあたり、非化石証書の使用が必要。電気を調達する費用の一部は、電気利用者が負担する賦課金によって賄われている。

※4 非化石価値 (CO₂ を排出しない電気的环境価値) を証書の形で売買可能にしたもの。価値を購入することで、CO₂ 排出量を実質ゼロにできる。

本件に関する問い合わせ先

会社名	株式会社ミダックホールディングス
問合せ先	事業管理グループ 小野田 TEL: 053-471-9364

以上